

夜久野地域公民館だより8月号

第59号
2021年
8月発行

いのちを守る 防災講座

もしもの時のために
日頃からできることは。。？



避難用リュックに品物を詰める参加者



自治会から誘い合って参加。避難経路を真剣に検討。

7月30日（金）31日（土）、夜久野ふれあいプラザを会場に、「防災講座」を開催しました。

「NPO 法人わかばプラス」の指導により、急な災害から身を守るために日頃から準備しておくことについて、学びました。

避難計画、いざというときの便利用品（含：食品）、避難所生活などについて、具体的に学びました。また、参加者同士で避難準備品などを紹介しあうなど、貴重な交流ができました。

参加者の感想（「防災講座」アンケートより）

- ・いつ起こってもおかしくない災害に備えることの大切さがよく分かりました。非常用持ち出し袋の作成から初めてみたいと思います。
- ・普段気にかけなければならないと思っていたながら、そのうち、またそのうちに・・と思っていたことのきっかけとなりました。ひとつずつ行動にうつしていこうと思います。

一般講座「はじめての篆刻」(7/12 7/26)

書道作品やはがき、絵手紙などに押してみたい自分だけの印。

初めての人を対象に基本から学ぶ、篆刻の教室です。

日展書家の山内利男さん（三和町在住）に、ご指導いただく4回講座。

第1回は白文印（文字が白く表現される印）を、

第2回は朱文印（文字を彫り残す印）

を作りました。

次回からは、2文字（または3文字）

の印に挑戦します。



「文化祭」(夜久野町文化協会と共に) (7/17 7/18)

文化協会の会員さんが、密を避けるためのアイデアを出し合っての特別企画。
練習の成果や作品を来場者に鑑賞していただきました。



入口では、
水車作品が
お出迎え。



作品は、広々とホールに展示。外扉開放で換気にも配慮。



「5分間ピアノコンサート」は
開放的なラウンジで開催。



舞台発表は、事前に収録した映像を2日間に何度も上映。

・自分の家の周囲の防災について再確認したい。持ち出し袋の再点検と水などの賞味期限を再点検しようと思う。

・あらてめてマップの作成など、最初から考える必要を感じた。段ボールの仕切りがとても良いと思い、自治会で購入を検討していくたいと思いました。